



2022年8月4日

各位

会社名 株式会社 中山製鋼所
代表者名 代表取締役社長 箱守 一昭
(コード番号 5408 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員経営本部長 阪口 光昭
(TEL: 06-6555-3035)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2022年8月4日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期決算発表時(2022年5月10日)に公表しました連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	96,000	2,200	2,000	1,100	20.32
今回発表予想(B)	94,000	7,200	7,000	5,200	96.05
増減額(B-A)	-2,000	5,000	5,000	4,100	—
増減率(%)	-2.1	227.3	250.0	372.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績(2022年3月期第2四半期)	73,361	2,320	2,069	1,270	23.46

(2) 2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	200,000	6,500	6,000	3,700	68.35
今回発表予想(B)	198,000	11,500	11,000	7,800	144.08
増減額(B-A)	-2,000	5,000	5,000	4,100	—
増減率(%)	-1.0	76.9	83.3	110.8	—
(ご参考)前期実績(2022年3月期)	166,701	7,250	6,654	4,815	88.96

(3) 修正の理由

2023年3月期第2四半期累計期間において、鋼材販売数量は期初の想定を下回る見通しであります。鋼材販売価格が期初の想定を上回る一方、主原料価格は想定を下回る水準で推移するものと見込んでおります。これにより、売上高は前回公表値を下回る見通しですが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回公表値を上回る見通しです。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により変動する可能性があります。

以上